第２期盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略　概要版

位置付け

国・第２期総合戦略 2020-2024

基本目標
① 稼ぐ地域をつくるとともに，安心して働けるようにする
② 地方とのつながりを築き，地方への新しいひとの流れをつくる
③ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
④ ひとが集う，安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

横断的な目標
① 多様な人材の活躍を推進する
② 新しい時代の流れを力にする

勘案

岩手県・総合戦略　2020-2024

基本目標
① やりがいと生活を支える所得が得られる仕事を創出し，岩手への新たな人の流れの創出を目指す
② 社会全体で子育てを支援し，出生率の向上を目指す
③ 医療・福祉や教育などふるさとを支える基盤の強化を進め，地域の魅力向上を目指す
④ 関係人口や交流人口の拡大を図り，岩手と多様な形でつながることのできる社会を目指す

勘案　勘案

第２期盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略　2020-2024

連携

人口対策として，今後５か年の間に特に重点的に取り組む必要があるものを政策パッケージ化

人口対策

盛岡市総合計画 2015-2024

目指す将来像
ひと・まち・未来が輝き世界につながるまち盛岡

基本目標
① 人がいきいきと暮らすまちづくり
② 盛岡の魅力があふれるまちづくり
③ 人を育み未来につなぐまちづくり
④ 人が集い活力を生むまちづくり

連携中枢都市圏ビジョン 2016-2020

都市圏の役割
① 圏域全体の経済成長のけん引
② 高次の都市機能の集積・強化
③ 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

基本方針

若者をひきつけ躍動するまち盛岡

第１期総合戦略では，長期的に人口を安定させるため，出生数の維持・増加に向けた取組を行い，子育て負担の軽減については，待機児童数ゼロを達成するなど成果を上げることができましたが，依然として自然動態では出生数の減少が続いています。その大きな要因は出生数の母体となる女性人口の減少にあります。

また，社会動態においても，若者の東京圏等への転出超過が続いています。

このことから，自然動態・社会動態においても若者の地元定着が大きな課題であり，その背景には若者が望む職種や賃金等を求めて，東京圏等に転出している現状があります。

第２期総合戦略では，若者や女性の仕事に関する願いに応えるとともに，都市の魅力を創出することにより，若者の地元定着や東京圏等からの移住・定住を促進することで，出生数の減少と転出超過を抑制する好循環を目指します。

基本目標と基本姿勢

基本目標

1　若者・女性をひきつけるしごと創造
2　切れ目のない結婚・出産・子育て支援
3　躍動する中核都市としての魅力・求心力の向上

基本姿勢

1　強みを生かした優れたプロジェクトの推進と情報発信
2　広域連携の推進による活力ある社会経済の維持
3　市民協働による，まち・ひと・しごとの創生
4　Society5.0，SDGs 等の取り組みの推進
5　ＰＤＣＡのマネジメントサイクルによる進行管理

３つの基本目標と９つの戦略

基本目標１　若者・女性をひきつけるしごと創造

☞ 就職を希望する高校３年生のうち県内就職を希望する者の割合〔%〕　67.6 → 70.0
☞ 大学卒業生の地元就職率〔%〕　44 → 55　☞ 就職率（新規学卒者を除く）[%]　38.3→42.5
☞ 雇用保険適用事業所数〔社〕8,426 → 8,700

戦略１　多様な仕事の創出

◇創業支援事業　◇成長分野拠点形成支援事業　◇新産業等用地整備事業　◇道の駅設置事業　◇工場新設拡充等事業　◇盛岡広域企業誘致推進事業　◇国際リニアコライダー誘致推進事業　◇盛岡ＡＩ・ＩｏＴプラットフォーム事業　◇盛岡南地区物流拠点整備事業　◇盛岡スタートアップ成長加速支援事業　等

戦略２　仕事の魅力の向上

◇新規就農支援事業　◇木材需要拡大推進事業　◇食と農のバリューアップ推進事業　◇商店街等魅力強化支援事業　◇森林経営管理事業　◇森林適正管理推進事業◇中小企業事業承継支援事業　◇中小企業生産性向上支援事業　◇中小企業支援に係る金融機関と協定の締結◇伝統産業振興事業　◇介護の仕事魅力発信事業　◇盛岡市介護職員奨学金返済支援事業　等

戦略３　ワーク・ライフ・バランスの推進

◇外部人材の活用による中小企業の課題解決支援事業

戦略４　地域経済を担う人材の育成・確保

◇高校生等地元就職フォローアップ事業　◇若年層雇用対策事業　◇ものづくり人材育成事業　◇移住･就労マッチング支援事業　◇中小企業人材育成支援事業　◇林業労働対策事業　◇女性の起業就労支援事業, 働く場における女性活躍推進事業　◇多様な人材が活躍できる職場づくりの推進に向けた事業者への啓発支援事業　等

基本目標２　切れ目のない結婚・出産・子育て支援

☞ 合計特殊出生率　1.35 → 1.45　☞ 出生数　2,245 → 2,184　☞婚姻率〔千人対〕　4.7 → 4.7

戦略５　結婚の希望に応える支援

◇いきいき岩手結婚サポートセンターの運営への参画

戦略６　安心して子どもを産み育てられる環境整備

◇待機児童解消強化事業　◇私立児童福祉施設等整備助成事業　◇保育所管理運営事業　◇特別保育事業　◇地域児童クラブ運営事業　◇児童館管理運営事業　◇医療費給付事業　◇母子保健事業　◇産後ケア事業　◇地域における子育てサロン支援事業　◇公民館による子育て関連講座　◇妊婦子育て支援事業　◇こども家庭支援事業　◇子どもの貧困対策推進事業　◇出産・子育て応援交付金等事業　◇子ども食堂運営支援事業　等

基本目標３　躍動する中核都市としての魅力・求心力の向上

☞ 20 歳から 39 歳までの人口移動数〔人〕　△395 → 0
☞ 観光客入込数〔万人回〕　508 → 530

戦略７　関係人口・交流人口の増加

◇シティプロモーションの推進　◇スポーツ・ツーリズムの推進　◇外国人観光客・教育旅行誘致推進事業　◇観光プロモーション事業　◇祭り・イベント振興事業　◇ふるさと納税制度の普及　◇歴史的建造物等の保全と継承　等

戦略８　地元への愛着の形成，移住・定住の促進

◇地域おこし協力隊活用事業　◇移住・定住の促進にかかるプロモーション　◇移住・交流促進拠点の整備　◇お試し居住事業（盛岡広域移住・定住促進事業を含む。）　◇若者の愛郷心を醸成する機会の創出　等

戦略９　都市機能の強化

◇デジタル化による未来社会の創生　◇地域公共交通サービス向上支援事業　◇まちなかウォーカブル推進事業　◇AI を活用した人流分析システム整備　等